

平成29年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）

都道府県名

高知県

市 町 村 名	馬路村			
事 業 名	馬路村コミュニケーションスキルアップ事業	所要見込額	324 千円	
実 施 期 間	平成29年7月1日 ~ 平成30年3月31日			
地域の実情と課題 (これまでの市町村における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述)	<p>馬路村においては、各種の少子化対策、結婚に関する環境の整備を行ってきたところであるが、未婚率については平成12年の男性17.8%、女性11.5%から平成22年には、男性24.5%、女性17.8%と上昇傾向が続いている。このため、平成27年度に策定した「馬路村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中で、「結婚・妊娠・出産・子育て環境の整備を促進する」ことを基本目標の1つとして掲げ、計画的な取組を進めていくこととしているところである。</p> <p>男女交際に対する価値観の多様化、コミュニケーションツールの多様化の中で、円滑にコミュニケーションを行える基礎的なスキルを実践的かつ体系的に身につける場を設けるなど、結婚を望む若者にたいして総合的なサポートが必要であると考えられる。</p>			
市町村における少子化対策の全体像及びその中の本事業の位置づけ	<p>馬路村においては、人口ビジョンの実現にむけて、平成27年度に「馬路村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を定め、基本目標として</p> <p>①「村産品の外商により安定した雇用を創出する」、</p> <p>②「新しい人の流れをつくる」、</p> <p>③「結婚・妊娠・出産・子育て環境の整備を促進する」、</p> <p>④「魚梁瀬地区の維持・創生」</p> <p>の4つを掲げ、結婚への支援と教育の充実に取り組み、子どもを産み育てやすい環境づくりと保・小・中一貫教育につとめることで2060年時点の人口600人を目指すこととしている。</p> <p>本事業は、上記のうち基本目標③「結婚・妊娠・出産・子育て環境の整備を促進する」の、「1-③結婚をサポートする取り組み」に位置づけられる。</p>			
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	<p>「馬路村まち・ひと・しごと創生総合戦略」における基本目標③「結婚・妊娠・出産・子育て環境の整備を促進する」に係る数値目標は、以下のとおりである。</p> <p>・婚姻届出数の増加： 3組/年（平成31年度末）</p>			
参 考 指 標	<p>※婚姻数、婚姻率、出生数、出生率等 婚姻数:0件(平成26年)</p>			
事 業 内 容	1 優良事例の横展開支援	所要見込額	324 千円	
	(1) 結婚に対する取組	所要見込額	324 千円	
	個別事業名	馬路村コミュニケーションスキルアップ事業	所要見込額	324 千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成	所要見込額	0 千円	
	個別事業名		所要見込額	千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	2 結婚新生活支援	所要見込額	0 千円	
上記「事業内容」の「1」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無	無	「有」とした場合の事業名		

平成29年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）個票

都道府県名

高知県

本事業の担当部局名

馬路村

市 町 村 名	馬路村
区 分	結婚に対する取組
関連事業メニュー	結婚に対する取組
個別事業名	馬路村コミュニケーションスキルアップ事業
実施期間	平成29年7月1日 ~ 平成30年3月31日
所要見込額	324 千円
各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置づけ	<p>馬路村においては、平成27年度に馬路村まち・ひと・しごと創生総合戦略を定め、「村産品の外商により安定した雇用を創出する」、「新しい人の流れをつくる」、「結婚・妊娠・出産・子育て環境の整備を促進する」、「魚梁瀬地区の維持・創生」の4つの基本目標を掲げ、2060年時点の将来人口600人を目指すこととしている。本事業は、上記のうち「結婚・妊娠・出産・子育て環境の整備を促進する」に位置づけられる。</p> <p>馬路村においては、上記目標の達成のために、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者のコミュニケーションスキルの向上の場の提供（本個別事業） ・若者の出会いの場の提供（単独事業） ・結婚時の支援（単独事業） <p>を行い、結婚を望む若者のサポートを総合的に行うこととしている。</p> <p>「若者のコミュニケーションスキルの向上の場の提供」は、総合的なサポートの入り口となる重要な施策である。目標達成のためには、きめ細やかでより効果的な形で事業を継続実施する必要がある。</p> <p>なお、本個別事業によりコミュニケーションスキルの向上を図った後、その成果を活かす場として、単独事業による男女の出会いイベントを開催することを予定している。</p>
個別事業の内容	<p>（個別事業の内容）</p> <p>村内の若い世代の独身者が男女の考え方や人とのコミュニケーション、人生の将来設計について、専門の講師から具体的な状況を想定したケーススタディや参加者同士で意見を交換するワークショップを通じて実践的に学ぶことで、自分への自信を高めてもらい、結婚に向けた積極的なコミュニケーションや自分の希望するライフプランの構築を行えるようになることを目指すものである。</p> <p>○セミナーの実施</p> <p>実施想定：参加者のべ30人程度（開催時間 4時間程度）×2回</p> <p>内容(案)：村内の若者向けに、外部講師を招き、①他人への配慮やコミュニケーションの取り方、ライフプランの考え方に関する実践的なセミナー及び②参加者それぞれの状況に応じた少人数の個別相談・ワークショップの二部構成で開催する。</p> <p>・都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方法</p> <p>連絡協議会議（※会議の設置は県事業として平成28年度地域少子化対策重点推進交付金一次募集にて採択）において県及び各市町村の結婚支援の現状について情報共有を行うとともに、本事業でコミュニケーションスキルを学んだ若者の実践の場として、県の実施するセミナーや出会いの場の提供について、周知および広報PRを行う。</p> <p>・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法</p> <p>本事業の実施においては、民間事業者、各種団体を通じて村内の若者にセミナーへの参加をよびかける。</p> <p>あわせて、本村が実施する「結婚・妊娠・出産・子育て環境の整備を促進する」各事業についても協力・理解をいただく。</p> <p>・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項</p> <p>（関係部局等） 馬路村役場 健康福祉課</p> <p>（配慮すること） 男女問わず対象としたセミナーを開催する。</p> <p>結婚を促すのではなく、男女交際へ向けて考えるきっかけづくりを内容とする。</p>